



第1部 吹奏楽オリジナル&クラシックアレンジ

■プスタ 作曲：ヤン・ヴァン＝デル＝ロースト

ヤン・ヴァンデルローストは現代ベルギーを代表する作曲家で、吹奏楽以外にも様々な作品を発表しています。この曲ももともとは弦楽四重奏曲として作曲されました。「プスタ」とは、ハンガリー東部に広がるヨーロッパ最大の大平原の事でそこを放浪するジプシーの舞曲がこの作品のテーマです。第4楽章ではハンガリーの民族舞曲、チャールダーシュがお聴きいただけます。

■カンタベリー・コラール（オルガン付き） 作曲：ヤン・ヴァン＝デル＝ロースト

トロンボーン奏者でもあったローストは、英国式プラスバンドつまり、金管楽器のみの編成による曲を多く発表しています。ホルネットを始めとしたサクソルン属を主体とする金管バンドの重厚な響きはパイプオルガンにも例えられますが、吹奏楽版において一段とその魅力が増したと言えるでしょう。さらに本日は桃源文化ホールが誇るホンモノのパイプオルガンを加えて演奏いたします。

■歌劇「イーゴリ公」よりダッタン人の踊り 作曲：アレクサンドル・ポロディン 編曲：淀 彰

ロシアの英雄「イーゴリ公」は、中央アジアから攻め入る「ダッタン人」討伐に敗れ、捕虜になった後、決死の覚悟で帰還を果たします。本日演奏する第2幕の「ダッタン人の踊り」は、捕虜になったイーゴリ公をダッタン人が敬意を込めてもてなす場面です。本業が融合を技とする化学者であった日曜作曲家のポロディンらしく、異民族の融合がテーマなのかもしれません。

第2部 ポピュラーミュージック

■A列車で行こう 作曲：ビリー・ストレイホーン 編曲：佐藤 博昭

スウィング・ジャズの黄金期を築いたデューク・エリントン楽団のテーマ曲として世界をスウィングさせた名曲です。「A列車」とは、ハーレムを経由する、ニューヨーク市地下鉄の快速列車 A 系統の名称です。『良いジャズを聴きたいなら、「A」と書かれた快速列車でハーレム地区に行こう！』

■A・R・A・SHIコレクション 作曲：馬飼野 康二ほか 編曲：金山 徹

2020年12月31日をもって活動を休止することを発表した人気グループ『嵐』。その嵐はデビューから今年で20年。そして嵐のヒット曲【A・R・A・SHI】【Happiness】【Love so sweet】【One Love】【GUTS!】の5曲をメドレーにしたのがA・R・A・SHIコレクションです。

■いい日旅立ち 作曲：谷村 新司 編曲：伊藤 直樹

1978年にリリースされたこの曲はJR、当時は分割民営化される前の国鉄のキャンペーンソングとなり、100万枚を超えるセールスを記録しました。その後多くのアーティストによりカバーされ、2015年には息子である三浦祐太郎が、テレビ番組で作曲者の谷村新司とコラボし話題となりました。

■もののけ姫 作曲：久石 譲 編曲：森田 一浩、天野 正道

宮崎駿監督のスタジオジブリ制作の、長編アニメーション映画作品です。1997年7月に公開され、興行収入193億円を記録し、当時の日本映画興行記録を塗り替えました。本日は当団オリジナルのアレンジを加えて演奏いたしますが、和太鼓を始めとした様々な打楽器にご注目ください。

■私のお気に入り 作曲：リチャード・ロジャース 編曲：宮川 彬良

ミュージカル映画『サウンドオブミュージック』の中で、雷を怖がってマリア先生の部屋に集まった子供たちに、「怖い時は好きなこと(My Favorite Things)を思い出せばいい」と歌ったのがこの曲です。アメリカのサクソ奏者ジョン・コルトレーンがカバーし、以来ジャズのスタンダード曲にもなっています。本日は宮川彬良氏の編曲による軽快なジャズワルツで演奏会の最後を飾ります。